

受付番号

51

許可番号

大歯医倫 第 111017 号

研究課題名

顎欠損部を有する患者の顎補綴治療と健康関連 QOL 評価の関連について
：前向きコホート研究

研究責任者

永久 景那

申請者

永久 景那

研究終了日

2023 年 3 月 31 日

所属

口腔リハビリテーション科

所属

口腔リハビリテーション科

職名

助教

職名

助教

申請の概要

本研究では、顎欠損部の分類（部位・大きさ）別にみた顎補綴治療前後における健康関連 QOL 評価の経時的な変化の比較検討を目的とする。対象者は、2018 年 11 月以降に本学附属病院口腔リハビリテーション科に来院した顎補綴治療を受ける予定の満 20 歳以上の患者とし、初診時、顎補綴治療後（治療直後、治療後 3 カ月メンテナンス時）の口腔機能に関する検査および口腔と全身の健康関連 QOL 評価に関するアンケートを実施することによって、顎補綴治療と健康関連 QOL 評価の関連についての経時的な比較検討を行う。本研究により、顎欠損部の分類別にみた口腔機能の回復および健康関連 QOL 評価の改善点を明らかにすることができれば、顎補綴治療の選択に際しての患者の理解を深めるとともに、術者側の顎補綴治療の新たな開発と治療方針の検討の一助になることが期待される。